

民族藝術学会 第148回研究例会

2018年3月10日(土) 13:00-15:30

立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室

研究発表1

張憲(立命館大学大学院)

「1950年代における楊家埠の年画改革について」

研究発表2

高見澤なごみ(立命館大学大学院/京都国立近代美術館研究補佐員)

「ルポルタージュ絵画における「物」—「ライトアップ論争」の争点として—」

15:30-18:30 特別講演会

■主催:立命館大学 国際言語文化研究所 重点プロジェクト「風景・空間の表象、記憶、歴史」

■後援:民族藝術学会

講演1

門井由佳(アル・サバーハ・コレクション客員研究員)

「イスラーム美術と博物館」

講演2

潘潘(独立行政法人台南市美術館館長)

「美術館の文化力:台湾の都の台南市美術館を中心にして」

立命館大学衣笠キャンパスへは:

市バス15・50・51・55・59・JRバス「立命館大学前」下車

市バス204・205「わら天神前」下車

- JR・近鉄 京都駅より 市バス50・JRバス
- JR・地下鉄 二条駅より 市バス15・55
- 地下鉄 北大路駅より 市バス204・205
- 京阪電車 三条駅より 市バス15・59
- 阪急電車 西院駅より 市バス205
- 阪急電車 烏丸駅より 市バス51・55



お問い合わせ:立命館大学 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

国際言語文化研究所 TEL: 075-465-8164 / 産業社会学部事務室 TEL:075-465-8184